

# ローカルSDGsプラットフォームと 自治体自発的レビュー

川久保 俊

法政大学デザイン工学部建築学科准教授



# LOCAL SDGs PLATFORM

自治体におけるSDGs達成に向けた取組や成功事例を  
登録・検索・共有することを可能とするプラットフォームです

全国のSDGs達成に向けた取組を共有する「場」  
⇒ SDGsに関する ①情報収集と ②発信が可能

[ローカルSDGsプラットフォーム紹介ビデオ](https://youtube.com/watch?v=DCRnoQ-cNRI)  
<https://youtube.com/watch?v=DCRnoQ-cNRI>



# ローカルSDGsプラットフォームのコンテンツ



直感的に操作できる  
インターフェース

①コンテンツを選択

②調べたい都道府県・市区町村を選択

③「検索」ボタンを押して完了

## コンテンツ内容

◆ 指標データベース  
(SDGsの視点に基づく実態把握)

◆ 担当者インタビュー記事

◆ SDGsを反映した  
計画等の策定・  
公開状況

◆ 自治体発信情報

- ・総合計画
- ・地方版創生総合戦略
- ・環境基本計画
- ・SDGs未来都市計画
- ・その他の計画
- ・ホームページ

# 全国の自治体における実態を可視化する指標データベース(1/3)

## 【指標データベース】

ローカルSDGsプラットフォーム      リンク      Language      三

都道府県: 北海道  
市区町村: 下川町

検索項目: データ

都道府県: 北海道  
市区町村: 下川町

検索

検索項目 > データベース  
検索対象自治体のプルダウンボックスあるいは地図上から直接選択した後に「検索」ボタンを押してください。検索対象自治体に関するデータがページ下部に表示されます。

[ご利用時の留意事項](#)

都道府県: 北海道, 市区町村: 下川町

Local Indicator	指標内容	生データ[単位] 北海道(参考値)	生データ[単位] 下川町	相対スコア 下川町	グラフ
GOAL1	貧困をなくそう <small>クリックで詳細を表示</small>			54.53	<div style="width: 54.53%; height: 10px; background-color: red;"></div>
GOAL2	飢餓をゼロに <small>クリックで詳細を表示</small>			66.69	<div style="width: 66.69%; height: 10px; background-color: orange;"></div>

調べたい自治体を選択すると  
ゴール1~17別に  
結果を表示

# 全国の自治体における実態を可視化する指標データベース(2/3)

## 【指標データベース】

都道府県：北海道, 市区町村：下川町

Local Indicator	指標内容	生データ単位 北海道(参考値)	生データ単位 下川町	相対スコア 下川町	グラフ
GOAL1	貧困をなくそう <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			54.53	
GOAL2	飢餓をゼロに <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			66.69	
GOAL3	すべての人に健康と福祉を <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			49.77	
GOAL4	質の高い教育をみんなに <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			45.56	
GOAL5	ジェンダー平等を実現しよう <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			67.02	
GOAL6	安全な水とトイレを世界中に <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			80.07	
GOAL7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			50.82	
GOAL8	働きがいも 経済成長も <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			52.37	
GOAL9	産業と技術革新の基盤をつくろう <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			32.95	
GOAL10	人や国の不平等をなくそう <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			35.05	
GOAL11	住み続けられるまちづくりを <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			47.80	
GOAL12	つくる責任 つかう責任 <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			83.36	
GOAL13	気候変動に具体的な対策を <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			65.32	
GOAL14	海の豊かさを守ろう <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			54.68	
GOAL15	陸の豊かさを守ろう <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			72.49	
GOAL16	平和と公正をすべての人に <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			54.71	
GOAL17	パートナーシップで目標を達成しよう <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			24.21	

選択した指標を  
グラフ化



ゴールをクリックすると指標が展開

# 全国の自治体における実態を可視化する指標データベース(3/3)

## 【指標データベース】

都道府県：北海道, 市区町村：下川町

Local Indicator	指標内容	生データ[単位] 北海道(参考値)	生データ[単位] 下川町	相対スコア 下川町	グラフ
GOAL1	貧困をなくそう <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			54.53	
LI1.2.1.1	年間収入階級別の世帯割合（100万円未満の世帯／普通世帯）※市区町村の結果については、市、区及び人口1万5千人以上の町村を表章の対象としている。	6.72[%]	N.A.[%]	N.A.	
LI1.2.1.2	年間収入階級別の世帯割合の増減率（世帯の年間収入が100万円未満の世帯数／5年前時点における世帯の年間収入が100万円未満の世帯数）／（世帯の年間収入が100万円未満の1世帯当たり人員／5年前時点における世帯の年間収入が100万円未満の1世帯当たり人員）※市区町村の結果については、市、区及び人口1万5千人以上の町村を表章の対象としている。	97.10[%]	N.A.[%]	N.A.	
LI1.4.1	上水道普及率（上水道給水人口／総人口）	98.30[%]	98.30[%]	86.37	
LI1.5.2	災害復旧費割合（災害復旧費／全歳出）	2.64×10 <sup>-1</sup> [%]	5.51×10 <sup>-1</sup> [%]	26.01	
LI1.5.3 LI1.5.4	防災会議の設置有無	1[0なし、1あり]	1[0なし、1あり]	100.00	
LI1.a.1	生活保護費割合（生活保護費／全歳出）	1.48[%]	N.A.[%]	N.A.	
LI1.a.2.1	衛生費割合（衛生費／全歳出）	2.97[%]	7.74[%]	44.99	
LI1.a.2.2	人口1人当たりの衛生費（衛生費／総人口）	13.25[千円/人]	12.63×10 <sup>2</sup> [千円/人]	96.38	
LI1.a.2.3	教育費割合（教育費／全歳出）	21.52[%]	6.65[%]	27.65	
LI1.a.2.4	人口1人当たりの教育費（教育費／総人口）	96.01[千円/人]	10.85×10 <sup>2</sup> [千円/人]	77.97	
LI1.a.2.5	（衛生費+教育費+生活保護費）割合（衛生費+教育費+生活保護費／全歳出）	25.97[%]	N.A.[%]	N.A.	
LI1.a.2.6	人口1人当たりの（衛生費+教育費+生活保護費）（衛生費+教育費+生活保護費／総人口）	11.59×10 <sup>2</sup> [千円/人]	N.A.[千円/人]	N.A.	
LI1.b.1	母子世帯への平均保護受給期間	5.07[月]	5.07[月]	1.05	
LI1.x	世帯当たりの預行金残高	23.96×10 <sup>3</sup> [千円]	23.96×10 <sup>3</sup> [千円]	30.31	
GOAL2	飢餓をゼロに <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			66.69	
GOAL3	すべての人に健康と福祉を <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			49.77	
GOAL4	質の高い教育をみんなに <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			45.56	
GOALS5	ジェンダー平等を実現しよう <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			67.02	
GOAL6	安全な水とトイレを世界中に <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			80.07	
GOAL7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			50.32	
GOAL8	働きがいも 経済成長も <a href="#">クリックで詳細を表示</a>			52.37	

0～100点のスコア・グラフ

指標(定義)

都道府県のデータ

市区町村のデータ

## 地方創生SDGsローカル指標リスト

自治体SDGs推進のためのローカル指標検討WG(座長: 村上周三東大名誉教授)にて整備

地方創生SDGsローカル指標リスト

2019年8月版(第一版)

自治体SDGs推進評価・調査検討会

<自治体SDGs推進のためのローカル指標検討WG>

### <掲載内容>

- ・ローカル指標リスト作成の背景
- ・共通指標・独自指標の活用方法の解説

### 共通指標:

全国の自治体が共通に関心のある課題に関する状況を見える化する指標

➡ 2019年8月版(第一版)では、約200の**共通指標をリスト化**してその計算式やデータの所在場所(データソース)を併せて提示

# 全国の自治体におけるSDGsに関する計画の策定状況

## 【SDGsを反映した計画等の策定／公開状況】

ローカルSDGsプラットフォーム      リンク      Language      三

策定済      策定中

都道府県      市区町村

検索項目      SDGs未

都道府県      北海道

市区町村      下川町

検索

全体地図

検索項目 > SDGs未来都市計画  
検索対象自治体のプルダウンボックスあるいは地図上から直接選択した後に「検索」ボタンを押してください。検索対象自治体に関する情報を掲載したウェブサイトのURLがページ下部に表示されます。  
ご利用時の留意事項

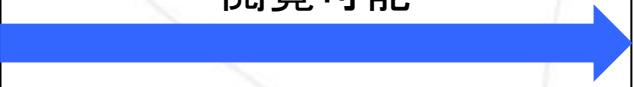
取組内容: 下川町 SDGs 未来都市計画  
URL: [https://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/section/kankyomirai/files/SDGs\\_plan\\_shimokawa.pdf](https://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/section/kankyomirai/files/SDGs_plan_shimokawa.pdf)

SDGsを反映した計画等に関して検索可能



URLを掲載

閲覧可能





## 【自治体担当者へのインタビュー記事】

SDGsに先駆的に取り組む自治体の担当者が直面した課題やその克服方法を掲載

### 下川町 インタビュー記事

第1回「ジャパンSDGsアワード」でSDGs推進本部長（内閣総理大臣）賞を受賞された北海道下川町の政策推進課SDGs推進戦略室長の豊島様にお話を伺いました。



#### 1. 下川町がSDGsに取り組んでしょようか？

下川町では以前から持続可能な地域社会は、SDGsとも親和性が高いことから、再び環境未来都市に関わるプロジェクトガイドライン<sup>注1</sup>の作成にオブザーインの作成に携わることで、最先端の議論になっていたのを、これらの情

（注1：一財建築環境・省エネルギーセンター  
ラインナー、<http://www.ibec.or.jp/sdgs/>

### 札幌市 インタビュー記事

政府よりSDGs未来都市にも選定され、SDGsの達成に向けた取組を行っている北海道札幌市の環境局環境都市推進部環境計画課推進係長の佐竹様にお話を伺いました。



#### 1. 札幌市がSDGsに取り組まか？

2018年3月に策定した第2次札幌市環境基本計画へ環境省環境パートナーシップオフィス（EPO）へ環境省環境パートナーシップオフィス（EPO）へ環境省の方とも意見交換をしながら検討や職員向けの研修などを行い、本計画へのSD

#### 2. 市内の議論の中でSDGsのたのですか？

### 北九州市 インタビュー記事

第1回「ジャパンSDGsアワード」で特別賞（SDGsパートナーシップ賞）を受賞され、SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業にも選定された福岡県北九州市の企画調整局政策部企画調整課長の酒井俊哉様、政策調整担当係長の大内田佳介様にお話を伺いました。



福岡県北九州市  
企画調整局政策部企画調整課長の酒井俊哉様  
政策調整担当係長の大内田佳介様

#### 1. 北九州市がSDGsに取り組むことになったきっかけを教えてください

過去に環境モデル都市や環境未来都市に選定していただいた経緯もあり、SDGsの理念を活かした地方創生という面でもトップランナーとして走れる可能性があるのではないかと感じ、チャレンジすることにしました。SDGs達成に向けて取り組むことによって、シビックプライドを醸成し、地域の更なる発展や市民生活の向上等を図りたいと思ったのがきっかけです。

北九州市は、過去に市民の力で公害を克服してきたという歴史があります。目の前の課題に対して前向きに対処していこうという意識（チャレンジスピリット）を市全体として持っているような気がします。

# 自治体がSDGs達成に向けた取組を自主的に発信できる機能の実装

## 【自治体発信情報】

PR情報あり

下川町

人口 3293 [人]

面積 644.2 [m<sup>2</sup>]

ホームページ URL <https://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/>



重点的に取り組むゴール



人と自然を未来へ繋ぐ「しもかわチャレンジ」



下川町では、人と自然を未来へ繋ぐ「しもかわチャレンジ」を掲げ、以下に示すようなありたい姿を描きながら「下川らしい」まちづくりに取り組んで参ります。

(1) みんなで挑戦しつづけるまち 危機や困難に挑戦し続ける不屈の精神や多様な人々、偏見を受け入れる包容力、寛容性などの「下川らしさ」を体現するまち

(2) 誰ひとり取り残されないまち すべての人が可能性を届け続けられ、居場所と出費があり、健やかに生きがいを感じて暮らせるまち

(3) 人も資源もお金も循環・持続するまち 人・自然資源（森林・水など）・お金などすべての永続的な循環・持続、農林業など産業のさかなる成長、食料、木材、エネルギーなどの地産地消により、自立・自給するまち

(4) みんなで興いやれる家族のようなまち 人とのつながりを大切に育

重点的に取り組む  
ゴールの設定

自治体のPR情報

独自指標

指標名	スタート値	ゴール値	備考
1 人口1当たりの域内生産額	583 [万円/1人]	583 [万円/1人]	備考なし
2 林業・林産業生産額	29.7 [億円]	33 [億円]	備考なし
3 食料実質自給率	10.1 [%]	20 [%]	備考なし
4 現在の下川町は住み良いと感じる住民率	73.9 [%]	90 [%]	備考なし
5 自分の好きなことや生きがいのある住民率			
6 まちづくりに対して関心の高い(高い点)			
7 女性で家庭と仕事が無理なく両立できていると感じる住民率			
8 熱エネルギー自給率			
9 電力自給率	4 [%]	100 [%]	備考なし
10 CO2排出量	2.9 [万t-CO2]	1.86 [万t-CO2]	備考なし
11 住民1人当たりのごみの排出量	305.9 [kg/1人]	275.4 [kg/1人]	2012年から2016年の平均

自治体独自の  
指標の設定や  
フォローアップが可能



PR 下川町はSDGsに先進的に取り組んでいます！



カテゴリー：「新規計画等の公表」

VLR(自治体自発的レビュー)を支援

# プラットフォームの活用事例：大阪府による自己分析



[http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku\\_keikaku/sdgs/](http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/sdgs/)

## ゴール1 あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

15

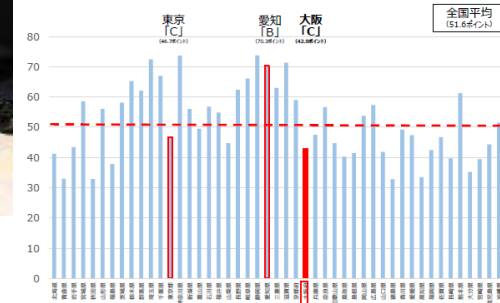
### ◆国際的な日本の評価 「B」

- 【A】 絶対的貧困率 (1.90ドル/日以下)
- 【A】 絶対的貧困率 (3.20ドル/日以下)
- 【D】 相対的貧困率 (可処分所得平均額の50%以下の割合)

達成状況は、A→B→C→Dとして表示。  
かつ内の矢印は2010年からの進捗状況  
出典：国連持続可能な開発ソリューション・ネットワーク (2019)



### ◆国内比較※ SDGsのゴールに関連する指標をもとに、47都道府県の値を指標化



(指標化の概要)  
国連持続可能な開発ソリューション・ネットワークによる  
計し、最大値を100、最小値を0とする指標に換算

- 【対象指標】 経済社会開発
- 【対象指標】 健康と福祉
- 【対象指標】 質の高い教育
- 【対象指標】 公平な働き方
- 【対象指標】 気候変動
- 【対象指標】 海洋資源
- 【対象指標】 陸域資源
- 【対象指標】 都市と地域
- 【対象指標】 平和と正義
- 【対象指標】 パートナーシップ

出典：ローカルSDGsプラットフォーム

➡ プラットフォームを活用・分析した大阪府がジャパンSDGsアワードを受賞

# VLR Lab (<https://www.iges.or.jp/jp/projects/vlr>)

The screenshot shows the homepage of the VLR Lab website. At the top, there is a green navigation bar with the IGES logo (公益財団法人 地球環境戦略研究機関) and a search bar. Below this is a dark grey navigation bar with links for climate change, ecosystems, governance, green economy, sustainable consumption and production, sustainable society, and SDGs. The main content area features a world map with green location pins in various regions. Above the map are social media icons for email, Facebook, Twitter, and LinkedIn. The text 'Online Voluntary Local Review (VLR) Lab' is prominently displayed. Below the map, there is a purple 'VLR Lab' logo and a short description: 'This online platform provides all you need to know about cities and regions taking a lead on "Voluntary Local Reviews."' At the bottom, there are several purple buttons for 'VLR Lab Home', 'News', 'Events', 'About VLR', 'Background', and 'Form'.

▶ 自発的ローカルレビュー(VLR)を支援するためのウェブサイト (VLR Lab とローカルSDGsプラットフォームの連携を検討中)

# ありがとうございました

連絡先:

川久保俊 Shun Kawakubo, 博士(工学)

法政大学デザイン工学部建築学科 准教授

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-33 別館T3012

Tel: 03-5228-1497, FAX: 03-5228-1405 (建築事務室)

Website: <https://kawakubo-lab.ws.hosei.ac.jp/index.html>



川久保研究室では世界の共通言語 SDGs を  
活かした建築・まちづくりの方法を研究しています

